

6月の本の展示紹介

6月と言えば梅雨入りの季節です。雨や梅雨をテーマに本を集めてみました。雨の日の思い出や雨の日に使う物、梅雨明けが待ち遠しくなる本など、おもしろい本を展示しています。

そして6月15日は「県民の日」です。明治6(1873)年6月15日に旧栃木県と宇都宮県が合併して、ほぼ現在の栃木県のかたちになった日です。今年で栃木県が誕生して152年をむかえます。この機会に郷土についての本も読んでみましょう。



5月の必読図書・家読図書

全部読めた人 人数発表!

必読図書 15人

(うち2年生7人, 4年生7人, 5年生1人)

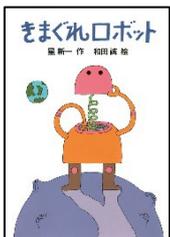
家読図書 いませんでした

(令和7年5月末日現在)



陽南ライブラリーニュースコーナー

このコーナーでは、陽南地域学校園の小中学校の学校図書館での様子や、人気の本、司書の先生がおすすめする本などを紹介します。今回は、陽南小学校です。



陽南小 司書教諭
小柳先生おすすめの1冊

きまぐれロボット

作: 星新一 絵: 和田誠 理論社

お金持ちのエヌは、博士がじまんするロボットを買います。何でもできるロボットですが、時々あばれたり逃げたりするので、ひどいロボットだと怒ったエヌは博士に文句を言いに行って…。短いお話が31話書かれています。それぞれ少しずつ関係のあるお話なので読み応えもありますよ。



陽南小 司書 高山先生
おすすめの1冊

かぜが強いひ

作: 昼田弥子 絵: シゲリカツヒコ

くもん出版

風が強い日、家で留守番をする事になった姉弟が、お母さんの帰りを待ちながら「しりとり」をはじめますが…。しりとりに合わせて色々な物が風に飛ばされていく、ユーモラスで楽しい絵本です。